

教科名	英語	科目名	英語コミュニケーションⅡa/Ⅱb	履修学年	高校	2年	1～9 組		
単位数	3(1a)+1(1b)	使用教科書 補助教材等	Smart Reader Basic(いいずな書店)ELEMENTⅡ / ELEMENTⅡワークブック Standard(啓林館)						
担当者	疋田 今福 Walls/Kay/Hammtree		いいずな書店 Smart Reader / システム英単語(駿台) 進研Wnstep Vol.1～3, スパイラル英語Ⅰ						
学習目標	以下3点を意識し、大学入試に対応できる英語力を育成する。①音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につけるようにする。②日常的话题や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、話し手や聞き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えることができる力を養う。③英語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。								
評価方法									
評価観点	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む姿勢				
評価規準	英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。コミュニケーションを行う目的や場面に応じ、日常的话题や社会的な話題について、聞く・読む・書く・伝える技能を身に付けている。		コミュニケーションを行う目的や状況などに応じて、日常的・社会的な話題について、必要な情報を聞き取り、読み取り、要点を捉え、また情報や考えを論理性に注意して話したり、書いて伝えている。		外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図る姿勢がある。				
各観点の授業内 評価方法等	Ia: 定期テスト Ia, Ib: 授業内の言語活動		Ia: 定期テスト Ib: パフォーマンステスト Ib: 授業内への出席と授業内の言語活動		Ia: myQ課題とその音読活動(パフォーマンステスト) Ia, Ib: 授業内の言語活動・授業態度				
学期末の 各観点比率(%)	32.5%		30%		37.5%				
授業計画									
学期	月	学習内容・学習単元・学習到達目標等					時間数	評価区分1	評価区分2
1	4	Smart Reader Basic 1～5 ELEMENTⅡ Lesson 1						1 学期 中間 考査	
	5	【 考査範囲として 】 Smart Reader 1～5							
	6	Smart Reader Basic 6～13 ELEMENTⅡ Lesson 2, 3 【 考査範囲として 】 Smart Reader 6～10							
	7	ELEMENTⅡ Textbook Ⅱ a: Introduction Vocabulary Reading Language Function Ⅱ b: Listening Reading / Retelling Speaking							
	8								
2	9	Smart Reader Basic 14～20 ELEMENTⅡ Lesson 4						2 学期 中間 考査	
	10	【 考査範囲として 】 Smart Reader 11～15							
	11	Smart Reader Basic 21～24 ELEMENTⅡ Lesson 5, 6 【 考査範囲として 】 Smart Reader 16～20							
	12	パフォーマンステスト							
3	1	Smart Reader Basic 1～24のまとめ ELEMENTⅡ Lesson7, 8						学 年 末 考 査	
	2	【 考査範囲として 】 Smart Reader 21～24							
	3								

教科名	外国語	科目名	論理・表現Ⅱ	履修学年	高校	2年	1～9	組	
単位数	2単位	使用教科書 補助教材等	EARTHRI SE English Logic and Expression II Advanced(数研出版)						
担当者	松下		EARTHRI SE 英語総合演習(数研出版) Engage(いづな書店) システム英単語(駿台文庫)						
学習目標	中学校において育成したコミュニケーションを図る資質・能力を踏まえ、「話すこと[やり取り]」「話すこと[発表]」及び「書くこと」の三つの領域を中心とした発信能力の育成を強化する。特にスピーチ、プレゼンテーション、ディベート、ディスカッション、1つの段落を書くことなどを通して、論理の構成や展開を工夫して、話したり書いたりして伝える又は伝え合うことなどができるようになることを目標とする。また、毎回システム英単語の確認をし、語彙力を強化する。								
評価方法									
評価観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む姿勢			
評価規準	知識:日常生活における様々な場面や、社会的トピックに対する意見、主張を伝える上で必要な、基本構文(文法)が身についている。 技能:未知の素材に対する読解、聴解力が身についている。		実際に生活の中でよく使うような内容の言語材料に対し、インフォメーションギャップやロールプレイの活動を行いながら、課題解決のためのまとまりのある情報の整理・要約、発信ができる。徐々に社会的な内容に対する意見構築ができるようにする。			日常生活における課題や、社会的問題に対する解決策などを考え、工夫を凝らしながら英語にて発信することができる。			
各観点の授業内 評価方法等	定期考査		定期考査 課題提出(英作文)、パフォーマンステスト			課題提出 パフォーマンステスト			
学期末の 各観点比率(%)	60%		20%			20%			
授業計画									
学期	月	学習内容・学習単元・学習到達目標等					時間数	評価区分1	評価区分2
1	4	教科書 Part I Lesson1 Have you ever experienced any cultural differences? Writing about the national custom. 英語総合英語:Lesson11 比較(P46～51) Engage:比較(P124～144), イディオム732～797 シス単P2～35, 206～219					10	中間考査	パフォーマンステスト①
	5								
	6	教科書 Part I Lesson2 Where do you usually buy things? Writing about a customer review about something you bought recently in about 70 words. 英語総合英語:Lesson12 仮定法(P52～54) Engage:仮定法(P50～62), イディオム798～867シス単P36～79, 220～235					11	期末考査	
	7								
8									
2	9	教科書 Part I Lesson3 International events and cultural exchange. Writing about a personal statement for the volunteer application in about 80 words. 英語総合英語:Lesson5 不定詞(P20～27) Engage:不定詞(P64～80), イディオム868～929 シス単P80～115, 236～251					9	中間考査	パフォーマンステスト②
	10								
	11	教科書 Part I Lesson4 How have you been lately? Writing about your personality and future plans in about 80 words. 英語総合英語:Lesson7 動名詞 Lesson8分詞(P28～37) Engage:動名詞・分詞(P82～102), イディオム930～995 シス単P116～160, 252～267					10	期末考査	
12									
3	1	教科書 Part I Lesson5 How do you watch movies and things? Writing about your favorite movie, TV show, or book in about 80 words. 英語総合英語:Lesson9,10 関係詞(P38～45) Engage:関係詞(P104～122), イディオム996～1057 シス単P161～202, 269～280					9	学年末考査	パフォーマンステスト③
	2								
	3								

教科名	外国語	科目名		履修学年	中学・高校	2年	1・3・6	組	
単位数	3単位	使用教科書 補助教材等	Front Runner 2						
担当者	阿部(裕)		Front Runner 3 文法・知識問題などの演習は別途プリント教材を用意する						
学習目標	長文問題を時間内に解けるようにする。パラグラフリーディングを取り入れ、段落展開を意識して読む習慣を身に着ける。要約(日本語・英語)もできるようになる。また合間に行う文法問題についても解ける知識を養う。								
評価方法 ※各学期とも授業内テストで評価する									
評価観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む姿勢			
評価規準	知識: 長文読解に必要な、語彙力、文構造理解につながる文法が身についている。技能: 未知の素材に対する読解力が身についている。基礎的な文法問題が解けるようにする。		長文の内容だけでなく、構成を理解した上で、key words/key sentencesを見抜き、情報を処理し、要約できる。			テキストの単語、本文の音読練習			
各観点の授業内 評価方法等	音読 単語テスト・ライティング等 英文和訳		ライティング			音読テスト ライティング準備			
学期末の 各観点比率(%)	45		40			15			
授業計画									
学期	月	学習内容・学習単元・学習到達目標等					時間数	評価区分1	評価区分2
1	4	▶Front Runner 2 (Lesson1つを2コマで行う)【予定】Lesson 1～3 ①各自問題解答 ②ワークブック Wbr ds&Phrasesの穴埋め+Wbr d Hunt ing					約12	授業内テスト	
	5	③問題答え合わせ+Paragraph Map ④Summary(生徒同士で交換して添削) ⑤その他 文法問題演習							
	6	▶Front Runner 2 (Lesson1つを2コマで行う)【予定】Lesson 4～7 ①各自問題解答 ②ワークブック Wbr ds&Phrasesの穴埋め+Wbr d Hunt ing					約17	授業内テスト	
	7	③問題答え合わせ+Paragraph Map ④Summary(生徒同士で交換して添削) ⑤その他 文法問題演習							
	8	▶夏期課題 Front Runner 3 から課題を出す予定							
2	9	▶Front Runner 2 (Lesson1つを2コマで行う)【予定】Lesson 8～10 ①各自問題解答 ②ワークブック Wbr ds&Phrasesの穴埋め+Wbr d Hunt ing					約12	授業内テスト	
	10	③問題答え合わせ+Paragraph Map ④Summary(生徒同士で交換して添削) ⑤その他 文法問題演習							
	11	▶Front Runner 2 (Lesson1つを2コマで行う)【予定】Lesson 9～12 ①各自問題解答 ②ワークブック Wbr ds&Phrasesの穴埋め+Wbr d Hunt ing					約16	授業内テスト	
	12	③問題答え合わせ+Paragraph Map ④Summary(生徒同士で交換して添削) ⑤その他 文法問題演習							
	12	▶冬期課題 Front Runner 3 から課題を出す予定							
3	1	▶Front Runner 2 (Lesson1つを2コマで行う)【予定】Lesson 13～15 ①各自問題解答 ②ワークブック Wbr ds&Phrasesの穴埋め+Wbr d Hunt ing					約16	授業内テスト	
	2	③問題答え合わせ+Paragraph Map ④Summary(生徒同士で交換して添削) ⑤その他 文法問題演習							
	3								